K北ア笠ヶ岳登山報告

S治

2016年7月29日（金）～7月30日（土）

メンバー　S治（L）、K原、K北、（A柳：会員外）

笠ヶ岳はちょっとした因縁の山だ。過去２回登頂を計画して断念している。とくに打ち込み谷を登った時は、頂上まであと往復３０分の山荘まで登っていながら、雨で視界がないことを理由に断念していた。当時は、百名山はおろかピークに立つことにまったくこだわっていなかった。百名山にこだわりだした今となっては惜しいことをしたと思っている。

今回もまた新たな不安材料が登場した。それは、６月初めの肉離れだ。６月いっぱい活動を自粛して、７月に入ってリハビリハイキングを繰り返してこの日に臨んだ。さらにこの日のためにダブルストックを用意した。いままで、ストックには懐疑的だったが、足をかばうためには明らかに有効なので、思い切って購入した。グリップのところがコルクでできていて、今ではすっかりお気に入りのストックになっている。

アプローチでも問題があって、K 北さんが直前まで予定がわからないということで、K 北さんを除く３人は K 原さんの車で前日に新穂高近くの道の駅で仮眠をとった。A 柳さんにとっては初野宿だったそうだ。
K 北さんは夜行バスで来るはずが、仕事が早めに終わったとかで、前日のうちに平湯に入って温泉泊りで、朝１番のバスで来て新穂高で合流した。

1 日目　7 月 29 日（金）曇り　歩行距離 12.1km

新穂高の登山センターで入山届を出したら、届出カードというものをもらった。帰りにこれを登山口のポストにいれたら、そのまま下山届をだしたことになるそうだ。岐阜県は登山届の管理を厳しくしている一方で、このような便宜もはかってくれているようだ。

杓子平からの登り

登山口まで約１時間の林道歩きだ。途中で風穴らしきものに出会う。覗くと冷たい風が吹き出てきた。
杓子平までは、樹林の中の急登で、湿気が多く蒸し暑い。汗だくになって登っていく。
やっと着いた杓子平からは樹林を抜け出て、カールのお花畑を歩くようになる。これまでとは別天地のようだ。季節的には梅雨明けのもっとも高山植物の花が出そろう時期だ。ミヤマダイコンソウの黄色やチングルマの白が美しい。
稜線までは岩稜もどきが現れ、K 北アルプスらしさを醸し出している。
稜線にでると貴重な１時間ほどの稜線漫歩チャンスなのだが、十分に疲れていて、ガスもかかってそんなに漫歩気分ではない。それでも左側斜面はずっとお花畑が続いていて癒してくれる。

小屋について荷物を置いてから笠ヶ岳頂上へアタックした。そろそろ夕食の時間というころあいで、ほとんど人のいない頂上を満喫する。ただあいにくのガスで、眺望は良くなかった。

笠ヶ岳の泊りは個室に相部屋で３人パーティと一緒になったが、彼らは翌日早出だそうで、早々に寝て、朝起きたらすでにいなかった。布団と毛布があてがわれたのだが、暖房がはいっているのだろうか、とても暑い。毛布も布団も不要だ。タオルケット１枚ぐらいがありがたい。それにしてもなんでこんなにも暑いのだろうか。

2 日目　7 月 30 日（土）晴れのち雨　歩行距離 11.9km

抜戸岳山頂

今日は下るだけなので気分は楽ちんだ。分岐から欲をだして抜戸岳を目指す。これが大正解で、山頂に着いた頃からガスが晴れ、展望が開ける。そして、分岐に戻ったときには笠の山頂にかかっていたガスも晴れて、初めて笠ヶ岳の全貌を見る事ができた。
天気の良いカールの下りは、快適だ。かつては下りは脚を痛めるので苦手だったが、今回はダブルストックがある。使ってみると、足の負担、とくに膝の負担が極めて軽くなる。

いよいよ林道というところで雨が降り出した。けっこう強い降りだったが、林道までもうすぐなので、我慢して濡れながら歩いた。林道に着いたら、傘を出した。これもストックと一緒に購入した登山用の折り畳み傘というもので、たしかに軽い。

分岐から笠ヶ岳

雨の林道歩きは、やっぱり傘にかぎる。蒸れることなく快適に１時間歩くと登山センターに着いた。K 原さんは早めにロープウェイを使って車のデポ地に回収に向かってくれた。運転だけでなく、本当にお世話になった。
今回は夏山 JOY 第１弾ということで１泊の山小屋泊りだったが、十分感触は掴めた。もはや、荷物を担いでの登山は楽しめないと思った。これからは、山小屋も積極的に使おうと思った。

コースタイム

７月２９日

登山センター発（7:55）～笠新道登山口（9:05）～杓子平（13:35）～笠新道分岐（15:35）～笠ヶ岳山荘（17:15）～笠ヶ岳（17:40）～笠ヶ岳山荘（17:55）

７月30日

笠ヶ岳山荘発（6:30）～抜戸岳（8:00）～林道（13:35）～登山センター（14:40）

抜戸岳(2813)
笠新道分岐(2720)
杓子平(2450)
笠ヶ岳山荘(2820)
笠ヶ岳(2897)
笠新道登山口(1370)
新穂高登山センター(1090)
抜戸岳
奥抜戸沢
抜戸岩
杓子平
下抜戸沢
笠ヶ岳山荘
笠ヶ岳
緑ノ笠
穴毛大滝
笠新道
左俣林道
中崎山
高山市
新穂高温泉駅
白樺平駅